

令和5年第1回北海道議会定例会 一般質問 開催状況 (環境生活部)

開催年月日 令和5年2月27日(月)

質問者 日本共産党 宮川 潤 議員

答弁者 北海道知事 鈴木 直道

| 質 問 要 旨 | 答 弁 要 旨 |
|---|---|
| <p>一 知事の政治姿勢について</p> <p>(三) 札幌冬季五輪招致等について</p> <p>1 東京五輪汚職事件の見解と札幌五輪招致への影響について</p> <p>知事は前回選挙公約で、札幌冬季五輪「招致の実現」と明記しましたが、東京五輪組織委員会元次長らによる談合事件が明らかになり、五輪への逆風は一層厳しくなっています。</p> <p>招致を公約した知事に、五輪汚職事件に対する見解を伺います。札幌冬季五輪招致にどう影響すると認識しておりますか。お答えください。</p> <p>3 札幌冬季五輪招致について</p> <p>五輪招致について、北海道新聞の12月の世論調査では、札幌市民の67%と圧倒的多くが招致に反対しています。</p> <p>知事は次期選挙公約には札幌五輪招致は取り下げ、五輪招致からは潔く撤退するべきではありませんか。お答えください。</p> | <p>(知事)</p> <p>東京2020オリパラ大会についてであります。今般、公正であるべき組織委員会の職員から逮捕者が出たことは、現在捜査中であるものの、不正が事実であるとすれば、国民の皆様の信頼を裏切る行為でありサッカーやマラソン・競歩競技の開催地として、大会に協力してきた我々としても大変残念であります。</p> <p>札幌招致に向けて、市民の皆さまをはじめ多くの方々のご理解を得ながら取組が進められている中で、こうした事件による影響は避けられないものと懸念しているところであります。</p> <p>(知事)</p> <p>冬季オリンピック・パラリンピックについてありますが、招致を進めてきた札幌市とJOCでは、当面、積極的な機運醸成活動は休止するとともに、競技運営体制の見直しやガバナンス体制を検討し、大会見直し案を示した上で、改めて民意を確認することとしております。</p> <p>道としては、引き続き、市やJOCの動向や検討状況を注視するとともに、今後の具体的なスケジュールや進め方などについて、情報共有を図っていく考えであります。</p> |